講評 （中2生部門）

英　　語

様々なタイプの問題に対応できる力を身につけよう！

Ⅰ. 学習アドバイス

英語力を向上させるためには毎日英語に触れる時間をつくることが大切です。まず耳から英語を聞いて、その英文を実際に声に出してみたり、書いてみたりしましょう。それを積み重ねていくと長い文章もだんだん読めるようになっていきます。

また、文法問題が苦手という人は問題集をどんどん解いてみるとよいでしょう。その際に「漠然と」解くのではなく、正しい解答に至るにはどうしたらよいかと、常に自分なりの作戦を考えることが重要です。自分が正答できなかったのはなぜか、何に気づけばもう少し深く考えられたかなど、自分の力と向き合いながら取り組みましょう。どうしても自分ではわからないという場合は先生や理解できている友だちに説明してもらい、自分が何に気づいていなかったのか把握するのもよいでしょう。この繰り返しにより、自信がついてくるはずです。

さらに近年の傾向として、メール文や広告文など情報が多く含まれた文章の読解問題が増えています。従来の物語文や説明文だけでなく、グラフや図表を含む英文を読む練習も必要です。様々なタイプの英文に触れることで、どんな形式でも臨機応変に対応できるようにしましょう。

◇リスニング

A が基礎、B が標準、C が難関という構成でした。A と B は英文が２回読み上げられましたが、C は１回読みでした。2回読みの場合は１回目は大まかに内容をつかみ、2 回目で設問になっている部分に焦点をあてて確認していくのがよいでしょう。C はできるだけ設問文や選択肢を先読みしておいて、必要な情報を聞き逃さないようにすることが大切です。

◇基礎

1の語彙・文法の問題は確実に正解できたでしょうか。おもに文法・語法の基本的な理解が問われています。覚えるときは例文単位で練習して使い方を身につけていくようにしましょう。2の読解問題は、ある学生のカメラで写真を撮ることについてのスピーチ原稿の読み取りでした。段落ごとにどのように話が展開していくのかを捉えながら読んでいく癖をつけてください。

◇標準

1の語彙・文法の問題は整序英作文問題でした。ここでは「英文を書く」上で必要な文法と語順が問われています。主語は何か、動詞は何か、文を修飾する形容詞や副詞はどこに置くのか、といったことが曖昧だと正しい解答にたどり着けません。文型や品詞への理解を深めましょう。2の読解問題はダンススクールの案内文の読み取りです。まず全体像をとらえたうえで、どこにどんな情報が書かれているのかを速やかに探せるようにしましょう。注意書きにも重要な条件などが記されている場合が多いので気をつけましょう。

◇難関

1の文法・語法の問題は正誤問題でした。これは文法や語法を正しく理解していないと解けません。ただし、よく出題されるパターンがあるので、数をこなすことで慣れていくことができます。2の読解問題は時計の歴史に関する、少しレベルが高い説明文でした。英語の説明文は、基本的に一つの段落に一つのテーマで書かれていますから、段落ごとに何について書かれているのかを意識することで、長い文章でも読み進めていけるようにしましょう。

Ⅱ. 高校受験・大学受験に向けて

国際的な共通語としての英語の必要性がますます高まっている今日、中学生時代の英語学習を正しく行う意義はこれまで以上に大きくなっています。英語の４技能「聞く」「書く」「読む」「話す」はいずれも、高校受験にとどまらず、大学受験、さらには社会人として活躍していくために、今まで以上に必要になっていくでしょう。中学時代に基礎文法、構文、熟語や語彙の知識を音声とともにしっかり身につけることは非常に重要です。語学の習得には、地道な努力を時間をかけて重ねていく必要があります。そのためには、実用レベルに到達するという目的意識をもって、楽しみながら自分の力を最大限に伸ばすよう頑張りましょう。

数　　学

「基礎」を大切にし、数学の学習の基本姿勢を身につけよう

Ⅰ．学習アドバイス

◇基礎

教科書の例題や問といった基本レベルの小問10 問を 10 分間で解く形で出題しました。解けない小問があった人や、時間が足りなかった人は、基本的な考え方や今後必要となる計算力がまだ身についていません。つまずいた箇所をしっかり復習することと合わせ、それぞれの分野の基本事項についてはしっかりと確認しておきましょう。また、計算力についても今のうちにしっかりと鍛えておきましょう。

◇標準

基礎よりも少し複雑な計算や、考察を必要とする小問 5 問と標準レベルの大問 2 問を 25 分間で解く形で出題しました。1の小問では、正確に速く計算する力を身につけるのと合わせ、互いに反比例の関係にある数の決定、三角形の内角と外角の関係を用いた角度の求め方、度数分布表の累積度数から階級の度数を読み取ること、などの基本事項についても確認しておきましょう。2の連立方程式とその応用の問題では、道のりを未知数とする場合と時間を未知数とする場合のそれぞれについて、速さ・時間・道のりの関係から連立方程式を立てる方法を整理し、どちらの立式でも同じ答えが得られることを確認しておきましょう。3の平面図形の問題では、直角三角形の合同条件、平行線の錯角、二等辺三角形になるための条件を用いた証明の流れ、および二等辺三角形の底角の性質を利用して角度を求めることについて復習しておきましょう。

◇難関

考え方の正確な理解や図形の性質を見抜く力などが求められる小問３問とやや難しいレベルの大問２問を 25 分間で解く形で出題しました。1の小問では、分数との積が整数となる最小の分数を最小公倍数と最大公約数から求める考え方、平行四辺形の面積を３等分する直線の傾きを台形の面積から求める方法、正方形を組み合わせた図形を回転させてできる立体の表面積の求め方、などについてしっかりと復習を行いましょう。2の連立方程式とその応用の問題では、りんご 10 個ごとにオレンジ１個が無料になる条件を場合分けして整理し、場合ごとに立式して、得られた解が場合分けの範囲を満たすかどうかを吟味することについて振り返っておきましょう。3の平面図形の問題では、正方形の頂点を中心とする回転移動を利用して線分の長さの和を二等辺三角形の辺に結びつける考え方と、線分が通過する部分の周の長さと面積をおうぎ形の差として求めることがポイントです。間違えた箇所があれば、図形の応用問題としてじっくりと取り組んでみましょう。

中学校も高校も同じ３年間ですが、そこで学ぶ数学の最も大きな違いは、その量と抽象度の高さにあります。

中学校では、算数から数学への移り変わりで、個々の問題を系統的に学ぶということを少しずつ学んでいきますが、高校ではこのことがより本格化し、それに伴って次々と抽象概念が出てきます。したがって、中学校と同じペースで勉強していたのでは、追いつけなくなってしまうおそれが大きいです。では、このことを防ぐために、最初に何をすべきでしょうか。

新しい概念を学ぶ際に必ず必要となるのは、四則演算などの基礎計算力です。ここがおぼつかない状態では、理解が半減してしまいます。計算力は演習量に比例しますので、計算が苦手な生徒は今のうちに、分数計算等も含め、少なくとも四則演算は完璧にできるように計算練習を行いましょう。

また、中１の「方程式」→中２の「連立方程式」、中２の「１次関数」→中３の「２次関数（$y=ax^2$）」、など学年が上がるとともに既習事項の発展的内容を学んでいくことになりますから、これまでに学んだことがしっかり身についているか、よく復習しておくといいでしょう。

さらに、もし余裕があれば、高校数学の教科書をパラパラとめくり、高校で学ぶことをのぞいてみましょう。何も知らない状況で新しいことを学ぶよりも、目的意識をもって取り組むことができ、身につき方も大きく変わってくるからです。

Ⅱ. 高校受験・大学受験に向けて

高校受験・大学受験に向けて学習を進めていく上で数学に関して最も重要なことは、「基礎」を疎かにしないということです。ここでいう基礎とは、易しい事柄ということではなく、「起点となる考え方」ということです。

受験が近づくと、気が焦って問題を解いてはその解き方を覚える、という学習に走りがちですが、その方法だと全く同じ形式の問題にしか通用しません。まずは「計算を最後までやり抜く」、「図やグラフを描いて考える」といった基本姿勢を日ごろの学習で地道に積み重ねることで身につけましょう。その上で、解法の考え方の根本を理解した学習を進めていくことが重要です。どんな複雑な問題も、基礎の積み重ねであるということを肝に銘じて、学習を進めましょう。

国　語

現代文は読解の基本を徹底、幅広い知識を持つことが重要

Ⅰ. 学習アドバイス

◇基礎

現代文：A の知識問題は漢字からの出題でした。間違えてしまった人はしっかり復習しましょう。B は説明的文章からの出題でした。説明的文章に苦手意識がある人は「接続語」と「指示語」を丁寧に押さえていくことが基本となります。この２点をあやふやにしたままで文章を読んでも、内容を正確に読むことはできません。今回は空欄補充、傍線部の問題などを出題しました。間違えてしまった人は解答根拠がどこにあるかを一つひとつ探すようにしましょう。

古文：A は和歌の表現技法と歴史的仮名遣いの問題でした。間違えてしまった人は復習しておきましょう。B は『徒然草』からの出題でした。徒然草は、『枕草子』、『方丈記』と並んで、日本三大随筆の一つと言われています。作者と作品名をセットで覚えておくとよいでしょう。

◇標準

現代文：A で出題した口語文法は普段使っている日本語を体系的に考え直すよい機会です。間違えてしまった人は丁寧に復習してください。B は小説の問題でした。物語・小説といった文学的文章は、あくまで客観的に読むことが大切です。ある人はこう感じるけれど、別の人はそうは感じない、というような内容は設問として成立しません。問われるのは文章内に根拠がある内容なのです。ですから、自分の感性にたよらず、思い込みにおちいらず、客観的に文章を読むことに努めましょう。

古文：A は和歌を題材にした問題でした。月の異名や、歴史的仮名遣いなどの知識問題は覚えることで得点源にできます。間違えた人はしっかり復習してきましょう。B は「徒然草」からの出題でした。古文は主語が省略されることが多く、主語を意識して読まないと文意がわからなくなってしまいます。古文を読むときは、常に誰のどのような言動かに注意して読むようにしましょう。

◇難関

現代文：A は熟語の構成や四字熟語などの知識問題からの出題でした。B は説明的文章からの出題でした。制限時間内で問題を解くには文章の話題、具体例、要旨を区別して読むことが大切です。その文章が、何について、どういうことを言おうとして、どういう例を挙げて説明しているのかを読み取ることが説明文の読解になります。

もちろん文章の内容が難しい場合もありますが、内容以前に、文章の読み方自体をしっかりと確立させることが重要なのです。

本文を読むことと同じぐらい重要なのが、設問を読むことです。何について問うている問題なのかを正しくつかまなければ正解にたどりつくことはできません。設問の読解、選択肢の読解と、どこまでも「読む力」が要求されるのです。何を答えさせたいのかという、問題作成者の意図を正しく読める人が、国語で高得点を取る人であると言ってもよいでしょう。

古文：A は古文単語や文学史などの問題でした。B は「伊勢物語」からの出題でした。八橋という地名の由来を本文から読み取ることができたでしょうか。中学校で習う古文は、傍注を参考に、主語を見失わないように注意しながら読めばあとは現代文と同じ要領で解答することができます。古文だからわからない・難しいという先入観を持たず、丁寧な読みを心がけてください。

Ⅱ. 高校受験・大学受験に向けて

■知識をつけよう！

漢字・語句の意味に始まり、四字熟語・慣用句・ことわざ・文法・敬語・文学史、さらには詩や古文の知識など、国語で覚えるべきことはたくさんあります。

これらを幅広く身につけることで国語の得点力を確かなものにすることができます。まずは基礎的な知識を確認しましょう。その中で苦手な分野は集中して覚えるようにしてください。後回しに

すると結局いつまでたってもやらないことが多いので、思い立ったときに始めましょう。

文法が苦手な人は、品詞の基礎から学習していきましょう。文法は規則なので、コツさえつかめば必ずできるようになります。

■多くの問題に取り組もう！

積極的に様々な文章を読み、多くの問題を解くことを心がけましょう。国語を「どう勉強したらよいか」の答えは、「国語の問題を解く」ことの中にあります。国語力をつける方法はいろいろありますが、最終的には「自分で」考える以外にはないのです。

国語は「何かを習わないと次へ進めない」という部分が少ない教科です。古文・漢文以外は高校や大学の入試問題にいつでも取り組むことができます。ですから、中学１年生が高校入試の問題を解いたり、中学生のうちから大学入試の問題を解いたりしても、何もおかしいことはありません。

■辞書を引こう！

言葉の知識を増やすことは、読む・書く・考えるために大切なことです。国語は語学の一つですから、わからない言葉を辞書で調べるのはあたりまえのことです。

自分ではわかっているつもりの言葉でも、実は誤ってとらえている場合が想像以上に多いものです。こまめに辞書を引くことで自分の言葉の世界を広げていくことができるのです。

■本を読もう！

「本離れ」ということが言われるようになって久しいですが、国語の学力と読書の習慣の関係は密接に結びついています。どちらが先かは別にして、本をよく読む人は国語ができることが多いのは確かでしょう。

本をよく読むことの利点は様々ですが、まずはたくさんの言葉を知ることができることが挙げられます。私たちはほとんどの言葉を無意識のうちに覚えていきますが、言葉に触れる機会が多いほど、覚える言葉の数も比例して多くなります。

また、本をたくさん読むと、読むスピードが速くなります。読む速度が速いほど、本文も問題文も読む時間が短くて済むので、その分考える時間にまわすことができます。

本を読む習慣がある人には、ジャンルにこだわらず様々な文章を読むことをすすめます。中高生向けに書かれた新書などにも手をのばしてみましょう。

本を読むのが苦手な人は、まずは手近な本から読んでみましょう。図書館や図書室で借りてみる、家にある読んだことのない本を読んでみる、その第一歩が大切です。

成績分析データ （中２生部門）

◆設問別正答率：英語

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率
基礎	—	A 1	1	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を聞き取りイラストを選択する	5	3	96.4%
		A 2	2	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を聞き取り地図を選択する	5	3	76.6%
		A 3	3	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を聞き取り表を選択する	5	4	69.1%
		A 4	4	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を聞き取りポスターを選択する	5	1	79.6%
標準	—	B 1	5	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	2	48.3%
		B 2	6	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	1	66.5%
		B 3	7	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	2	63.7%
		B 4	8	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	2	42.9%
難関	—	C 1	9	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	2	32.8%
		C 2	10	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	4	33.9%
		C 3	11	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	2	26.9%
基礎	1	1	12	文法・語法の知識	空欄補充問題	be動詞＋going to＋動詞の原形	2	1	90.3%
		2	13	文法・語法の知識	空欄補充問題	色をたずねる疑問文	2	2	95.0%
		3	14	文法・語法の知識	空欄補充問題	wait	2	4	70.7%
		4	15	文法・語法の知識	空欄補充問題	理由をたずねる疑問文	2	4	89.2%
		5	16	文法・語法の知識	空欄補充問題	enjoy doing	2	2	76.5%
		6	17	文法・語法の知識	空欄補充問題	過去形(went)	2	3	68.5%
		7	18	文法・語法の知識	空欄補充問題	There＋be動詞＋主語(＋場所)	2	4	79.1%
		8	19	文法・語法の知識	空欄補充問題	something to drink	2	3	83.9%
		9	20	文法・語法の知識	空欄補充問題	Shall we ～?	2	4	72.2%
		10	21	文法・語法の知識	空欄補充問題	過去時制の文	2	3	69.2%
	2	1	22	英文読解	スピーチ原稿の読み取り	内容理解	5	2	68.5%
		2	23	英文読解	スピーチ原稿の読み取り	内容理解	5	4	48.6%
		3	24	英文読解	スピーチ原稿の読み取り	内容理解	5	2	40.0%
		4	25	英文読解	スピーチ原稿の読み取り	内容合致	5	4	38.4%
標準	1	1	26,27	文法・語法の知識	整序英作文	take care of ～	6	4,5 [完答]	71.8%
		2	28,29	文法・語法の知識	整序英作文	have a good time	6	3,5 [完答]	89.3%
		3	30,31	文法・語法の知識	整序英作文	do one's　best	6	5,2 [完答]	47.8%
		4	32,33	文法・語法の知識	整序英作文	Do ＋主語＋ have to do?	6	6,2 [完答]	80.7%
		5	34,35	文法・語法の知識	整序英作文	How many ～?	6	4,6 [完答]	62.6%
	2	1	36	英文読解	図表を含む文章の読み取り	内容理解	6	2	68.1%
		2	37	英文読解	図表を含む文章の読み取り	内容理解	6	2	76.5%
		3	38	英文読解	図表を含む文章の読み取り	内容理解	6	4	82.3%
		4	39	英文読解	図表を含む文章の読み取り	内容理解	6	3	86.5%
		5	40	英文読解	図表を含む文章の読み取り	内容理解	6	1	62.2%
難関	1	1	41	文法・語法の知識	誤文訂正	動名詞	4	3	44.1%
		2	42	文法・語法の知識	誤文訂正	be sure（that）＋文	4	2	67.4%
		3	43	文法・語法の知識	誤文訂正	it is＋形容詞＋for＋人＋to do	4	3	76.6%
		4	44	文法・語法の知識	誤文訂正	条件節の時制	4	3	47.4%
		5	45	文法・語法の知識	誤文訂正	不可算名詞	4	3	29.6%
	2	1	46	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	5	3	47.8%
		2	47	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	5	1	64.4%
		3	48	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	5	3	57.6%
		4	49	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	5	2	42.3%
		5	50	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	5	3	32.4%

◆設問別正答率：数学

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率
基礎	1	(1)	ア	数と式・データの活用	式の計算	カッコと乗除を含む計算	6	3	96.3%
		(2)	イ	数と式・データの活用	式の計算	分数の文字式の引き算	6	5	69.2%
		(3)	ウ	方程式・比例と関数	1次方程式	1次方程式の解	6	4	97.6%
		(4)	エ	方程式・比例と関数	連立方程式	連立方程式の解	6	2	91.2%
		(5)	オ	数と式・データの活用	文字式の応用	整数の性質	6	1	70.2%
		(6)	カ	数と式・データの活用	相対度数	ヒストグラムの読み取り	6	4	76.7%
	2	(1)	ア	方程式・比例と関数	反比例	反比例の式決定	6	2	81.9%
		(2)	イ	方程式・比例と関数	1次関数	2点を通る直線の式	6	1	73.9%
	3	(1)	ア	図形	平面図形	おうぎ形の面積	6	5	71.5%
		(2)	イ	図形	空間図形	ねじれの位置にある辺の本数	6	3	75.7%
標準	1	(1)	ア	数と式・データの活用	式の計算	四則の混ざった計算	6	3	86.8%
		(2)	イ	数と式・データの活用	式の代入	式の値	6	3	78.3%
		(3)	ウ	方程式・比例と関数	反比例の性質	反比例の性質と値の決定	6	4	55.2%
		(4)	エ	図形	平面図形	外角・内角の性質と角度計算	6	3	81.1%
		(5)	オ	数と式・データの活用	度数分布表	度数分布表の読み取り	6	5	80.7%
	2	(1)	ア	方程式・比例と関数	連立方程式応用	太郎さんの解法	3	2	79.8%
		(1)	イ	方程式・比例と関数	連立方程式応用	花子さんの解法	3	1	79.9%
		(1)	ウ,エ	方程式・比例と関数	連立方程式応用	花子の解法における道のりの表し方	3	1,4	78.0%
		(1)	オ,カ	方程式・比例と関数	連立方程式応用	太郎の解法における時間の表し方	3	5,8	84.5%
		(2)	キクケコ	方程式・比例と関数	連立方程式応用	太郎さんの解法による道のり計算	4	2000	74.2%
		(2)	サ	方程式・比例と関数	連立方程式応用	太郎さんの解法による時間計算	4	8	77.4%
		(3)	シ	方程式・比例と関数	連立方程式応用	太郎さんと花子さんの作った連立方程式	5	3	69.9%
	3	(1)	ア	図形	平面図形	合同な三角形	3	4	92.1%
		(1)	イ	図形	平面図形	合同な三角形	2	3	89.5%
		(1)	ウ	図形	平面図形	合同な三角形	2	4	86.3%
		(1)	エ	図形	平面図形	合同な三角形	3	3	61.0%
		(1)	オ	図形	平面図形	合同な三角形	3	5	76.4%
		(1)	カ	図形	平面図形	平行線と錯角	3	2	63.4%
		(1)	キ	図形	平面図形	2角が等しい三角形	3	4	63.0%
		(2)	クケ	図形	平面図形	三角形の角	3	60	51.0%
		(2)	コサ	図形	平面図形	三角形の角	3	30	51.6%
難関	1	(1)	アイウエ,オ	数と式・データの活用	因数分解・整数の性質	条件を満たす整数の組の決定	8	1575,4	15.3%
		(2)	カ,キ,ク,ケ	方程式・比例と関数	1次関数と図形	直線と図形の交点座標・面積	8	8,7,6,7	0.8%
		(3)	コサ	図形	平面図形	回転体の表面積	8	42	6.7%
	2		ア	方程式・比例と関数	1次関数の応用	オレンジが0個のときのりんごの個数	3	9	80.2%
			イウ,エオ	方程式・比例と関数	1次関数の応用	オレンジが1個のときのりんごの個数	3	10,19	74.8%
			カキ,クケ	方程式・比例と関数	1次関数の応用	オレンジが2個のときのりんごの個数	4	20,27	17.7%
			コサ,シス	方程式・比例と関数	1次関数の応用	連立方程式の設定と解	4	18,12	9.7%
			セソ,タ	方程式・比例と関数	1次関数の応用	連立方程式の設定と解	4	26,4	12.2%
	3	(1)	ア	図形	三角形と四角形	90°回転後の点の位置	3	2	70.3%
		(1)	イ	図形	三角形と四角形	角の大きさ	2	3	29.6%
		(1)	ウ	図形	三角形と四角形	角の大きさ	2	4	40.9%
		(1)	エ	図形	三角形と四角形	二等辺三角形	2	2	31.3%
		(1)	オ,カ	図形	三角形と四角形	二等辺三角形	3	5,5	5.1%
		(2)	キ,ク,ケ	図形	三角形と四角形	線分が通過する部分の周の長さ	3	9,2,6	1.3%
		(2)	コ,サ	図形	三角形と四角形	線分が通過する部分の面積	3	9,4	2.0%

◆設問別正答率：国語

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率
基礎	1	A (1)	1	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「縁」の字の問題	3	4	69.1%
		A (2)	2	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「郭」の字の問題	3	1	64.0%
		A (3)	3	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「及」の字の問題	3	4	65.2%
		A (4)	4	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「緊」の字の問題	3	3	37.4%
		A (5)	5	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「施」の字の問題	3	4	53.6%
		B 一	6	現代文読解	文章構成把握の問題	文章を大きなまとまりに分ける	5	1	58.8%
		B 二	7	現代文読解	内容把握の問題	傍線部の具体例	10	2	47.6%
		B 三	8	現代文読解	内容合致の問題	本文の内容と一致するもの	10	4	42.8%
	2	A 一	9	漢字・語彙・文法・文学史	和歌の表現技法の問題	表現技法(体言止め)	4	1	71.8%
		A 二	10	漢字・語彙・文法・文学史	歴史的仮名遣いの問題	歴史的仮名遣い(しろたへ)	3	3	87.8%
		A 三	11	漢字・語彙・文法・文学史	和歌の説明の問題	和歌の内容把握	3	2	19.7%
		B 一ア	12	古文読解	古語の意味の問題	古語の意味(さらなり)	2	3	71.6%
		B 一イ	13	古文読解	古語の意味の問題	古語の意味(いみじ)	2	1	22.2%
		B 二	14	古文読解	内容把握の問題	傍線部1の内容把握	3	2	31.7%
		B 三	15	古文読解	理由説明の問題	傍線部2の理由説明	3	1	25.7%
標準	1	A (1)	16	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法	品詞の識別(形容詞)	3	1	40.3%
		A (2)	17	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法	品詞の識別(形容動詞)	3	2	54.7%
		A (3)	18	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法	活用の種類(下一段)	3	4	68.6%
		A (4)	19	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法	活用形(未然形)	3	3	52.5%
		A (5)	20	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法	自動詞・他動詞の識別	3	3	61.6%
		B 一	21	現代文読解	心情把握の問題	傍線部1の心情説明	5	3	61.3%
		B 二	22	現代文読解	内容把握の問題	傍線部2の内容把握	5	2	45.6%
		B 三	23	現代文読解	心情把握の問題	傍線部3の心情説明	9	4	42.6%
		B 四 X	24	現代文読解	内容把握の問題	本文全体の内容把握	8	2	38.0%
		B 四 Y	25	現代文読解	内容把握の問題	本文全体の内容把握	8	3	22.1%
	2	A 一	26	漢字・語彙・文法・文学史	古典の知識問題	九月の異名	2	1	56.0%
		A 二	27	漢字・語彙・文法・文学史	季節の問題	季節(秋)	2	3	70.5%
		A 三	28	漢字・語彙・文法・文学史	文法問題	係り結び(ぞ)	2	2	71.9%
		A 四	29	漢字・語彙・文法・文学史	歴史的仮名遣いの問題	歴史的仮名遣い(あはむ)	2	3	86.6%
		B 一	30	古文読解	動作主把握の問題	主語が異なるもの	5	2	18.3%
		B 二ア	31	古文読解	古語の意味の問題	古語の意味(いかに)	3	1	38.3%
		B 二イ	32	古文読解	古語の意味の問題	古語の意味(やすき)	3	3	43.3%
		B 三	33	古文読解	内容把握の問題	傍線部1の内容把握	5	4	42.5%
		B 四	34	古文読解	内容把握の問題	文章全体の内容説明	6	2	45.1%
難関	1	A (1)	35	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項	熟語の構成	3	4	83.9%
		A (2)	36	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項	対義語	3	2	22.4%
		A (3)	37	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項	四字熟語(青天白日)	3	1	22.6%
		A (4)	38	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項	部首	3	3	12.8%
		A (5)	39	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項	漢字の画数(概)	3	2	77.4%
		B 一	40	現代文読解	接続語補充の問題	接続語	5	1	86.7%
		B 二	41	現代文読解	脱文挿入の問題	脱文補充	5	2	44.4%
		B 三	42	現代文読解	内容把握の問題	傍線部の内容把握	5	4	48.8%
		B 四	43	現代文読解	内容合致問題	本文の内容と合致するもの	10	3	42.1%
	2	A 一ア	44	漢字・語彙・文法・文学史	古語の意味の問題	古語の意味(くちをしけれ)	2	1	47.1%
		A 一イ	45	漢字・語彙・文法・文学史	古語の意味の問題	古語の意味(げに)	2	3	30.8%
		A 二	46	漢字・語彙・文法・文学史	現代語訳の問題	助詞「の」	2	2	59.3%
		A 三	47	漢字・語彙・文法・文学史	文学史の問題	『竹取物語』	2	2	54.5%
		B 一	48	古文読解	内容把握の問題	傍線部1の内容説明	3	1	54.3%
		B 二	49	古文読解	内容把握の問題	傍線部2の内容説明	3	4	42.9%
		B 三 X	50	古文読解	鑑賞文の空欄補充の問題	本文全体の内容把握	3	2	66.5%
		B 三 Y	51	古文読解	鑑賞文の空欄補充の問題	本文全体の内容把握	3	3	25.9%